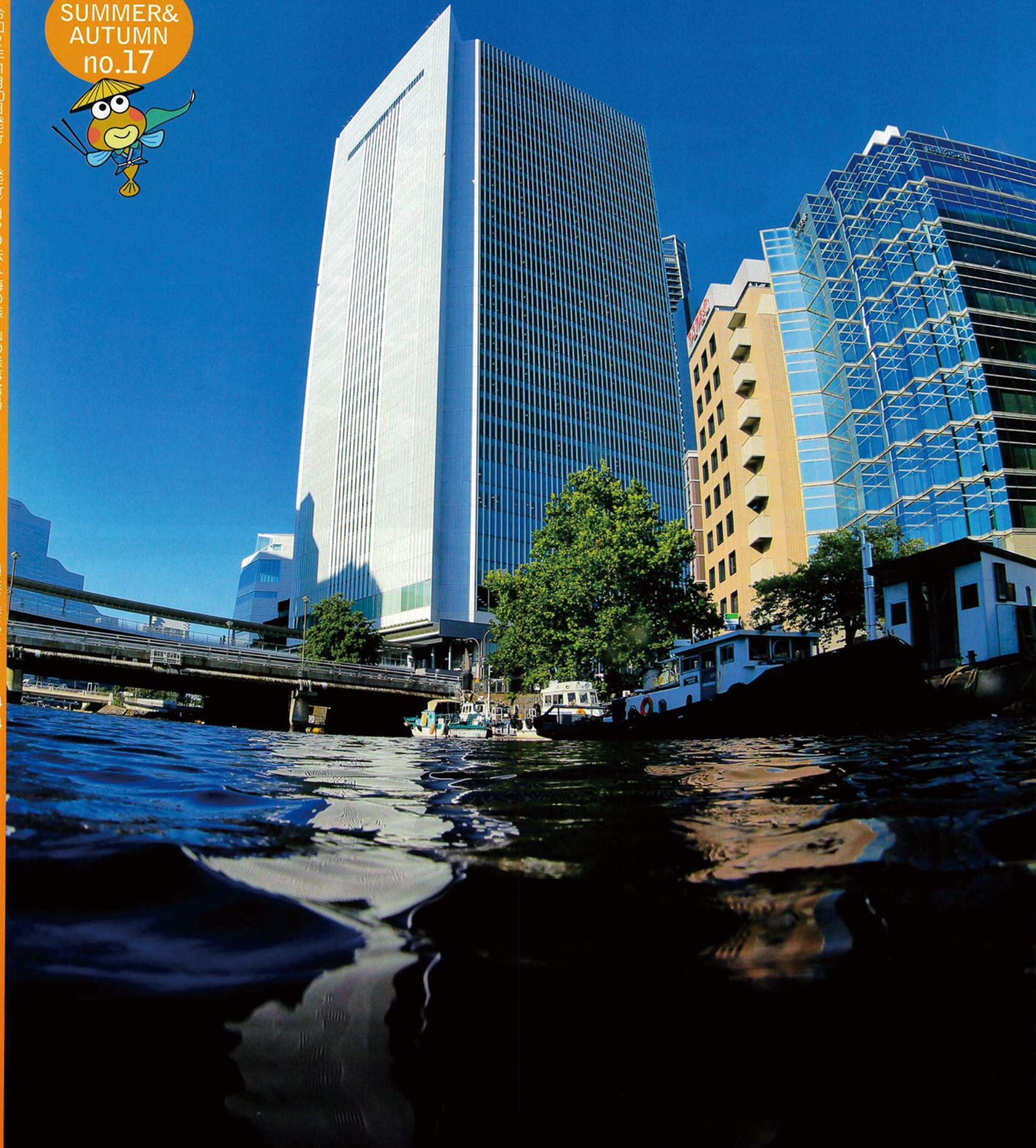


Oh!Okagawa News

2020
SUMMER&
AUTUMN
no.17





大岡川 SUP ごみ拾い物語

文写真 道下勝基（K.M）、豊田直之（N.T）、松田純一（横浜SUP俱楽部）
取材協力 横浜SUP俱楽部、横浜リバーカリーン俱楽部、吉田興産株式会社 J.M

SUPという新しい手段

SUPとは、Stand Up Paddle-boardの頭文字をとったもの。サップと呼び、大きめのサーフィンのボードの上に立って乗り、パドルで漕いで、海や内水面で楽しむウォータースポーツ。1960年代にハワイのサーファーたちが始めたことが起源とされるこのSUP。慣れてくると、まるで水面上を歩くかのごとく自由自在に移動できるものです。

このSUPを活用して、今ま

で誰も回収することのできなかった水面や水面下を流れるごみを拾う。そんなSUPによるごみ拾い。どこが一番早くこの方法を採用したかは定かではありませんが、日本国内では横浜SUP俱楽部もこのさきがけと呼べるほど、早い時期に採用しています。

横浜SUP俱楽部も、今年で設立7年目。ほぼ7年前からSUPによる大岡川のごみ拾いを始めていて、私たちのNPOも6年前から大岡川のごみ拾いに加わらせています。

このSUPを活用して、今ま



わたしが1時間ほどSUPを漕いで回収したプラごみ。ペットボトルやレジ袋、空き缶、食品容器などがたくさん回収できる。(撮影:N.T)

一体何やっているの?

始めたのは、横浜SUP俱楽部の柿澤寛代表と深田聖子副代表。まだSUPそのものの認知度も低かった時期に、大岡川でSUPを使ったごみ拾いを始めました。

パドルのブレード(平たくへら状になった部分)を上手く使って、水面に浮いているレジ袋やペットボトルを引っ掛けたり、すくいとるように拾います。何も知らない人から見ると、実に怪しい

姿に見えるらしい。大岡川沿いの道を往く人たちから「あなたたち一体何やってるの?」と怪訝な表情で声をかけられることが何度もあったそうです。

地道につづけ、さらにSUP俱楽部の他のメンバーたちもスキルアップしてくると、みんながみんなSUPでごみ拾いするようになり、SUPの認知度が上がるとともに、多くの人たちから感謝されるまでにSUPのごみ拾いも知られるようになってきたのです。



当NPOと横浜SUP俱楽部との協働での毎月の大岡川のごみ拾いは、2015年からずっと続けられている。この6年間に回収したごみは4トンにも及ぶ。(撮影:K.M)

**昭和27年創業
共栄商事不動産**

<http://www.kamioooka.jp>

【本店】横浜市港南区上大岡西1-19-4
Tel 045-842-0054/Fax 045-846-3701
【駅前支店】横浜市港南区上大岡西1-15-1 camio1F
Tel 045-842-0052/Fax 045-846-3702
【大久保支店】横浜市港南区大久保1-11-6
Tel 045-842-0058/Fax 045-842-2206



秋山眼科医院
akiyama eye clinic

<http://www.hekaton-cheir.jp/akiyama-eyeclinic/>

横浜市中区尾上町3-28 横浜国際ビル4階(受付) TEL:045-641-9361

眼科 [月~金]10:00~13:00 15:00~18:00 [土曜]10:00~13:00

耳鼻咽喉科 [火・水]10:00~13:00 15:00~18:00 [月・木・金]10:00~13:00

まごころ・信頼・サービスをお届けします。

**株式会社
横濱屋**

- 業務用酒類卸
- スーパー・マーケット
- お酒スーパー

●本社 横浜市南区宮元町4-93 TEL 045-712-2670

●業務用酒類卸(東神奈川営業所)

横浜市神奈川区千若町2-1 TEL 045-440-6440

効率の良さと スキルアップ

エンジンを載せたボートの方が機動力もあり、川でのごみ拾いにより効果的だと思えるかもしれません。しかし、水面を、または水面下をふわふわと流れるプラごみの回収には、小回りの利くSUPの方が圧倒的に効率はいいものです。

「SUPでのごみ拾いは、ボードを微妙に横にスライドさせたり、ごみの真横で



初心を忘れず、時間があると潛ぎ出してごみの回収を行なう柿澤代表(左)と深田副代表(右)。先駆者の二人には頭の下がる思いである。(撮影:N.T)

静止したり、スキルがないとなかなか上手く拾えないもので。浮いているごみを

手で掴んでもいいのですが、やはり衛生面を考えて、ごみには直接触れずにパドルで回収する。パドルの微妙なアクションが求められたりもするんです。SUP俱楽部のメンバーたちは、ごみ拾いを通じて、どんどんスキルアップしている人もいますよ。」と柿澤代表。

今後も当NPOとしては、会員や子どもたちがSUPに乗れるように、そのことでより多くのプラごみが回収できるようになることを図っていきます。



最近は川縁の道から声をかけてくださる人も増え、「ありがとう!」「頑張って!」などと言われると、思わず嬉しくなってしまうと柿澤寛代表。(撮影:J.M)

川でつながる SDGs 交流会 Vol.10、Vol.11

ZOOMによるオンライン開催!



左上/オンライン上で飲食自由な懇親会は毎回大いに盛り上がります。ニューヨークからの参加者もいらっしゃいました。
右上/前半のメインスピーカーによる講演と主催者によるトークセッションは、ZOOMでの配信だけではなく、YouTubeでもライブ配信されました。

生きものみーつけた! No.17

ツチイナゴ(幼虫)

写真と文 道下勝基

写真上／氷取沢農業専用区の草むらの中でこの幼虫を見つけました。
写真右下／虫眼鏡などでアップで見ると、愛嬌のある顔をしています。

成虫では全長が5~7cmとなる大型のバッタです。幼虫の間は鮮やかな黄緑色をしていて、10月頃になると黄褐色の成虫となります。

見える模様があり、全身は細かい毛に覆われています。この模様は幼虫でも成虫でも同じです。

あまり飛ぶことはなく、跳ねたり歩いたりしながらマメ科のクズの葉やアサガホの葉を食べます。

複眼の下に涙のように

科のカヌムグラなどを好んで食べます。

他のバッタのように卵で越冬するのではなく、成虫で越冬します。冬の間は枯れ草の下にいて、暖かな日には日光浴のために木に登ったり、餌を取ったりします。成虫が黄褐色なのは冬の間、目立たなくするための保護色といえるでしょう。

これからの時期、氷取沢の草むらでは成虫となつた本種以外にもキリギリスなど色々なバッタを見かけることができるようになると思います。



今まで横浜市南区にある株式会社太陽住建のおひさま広場で開催されてきた本イベント。新型コロナウィルスの影響で会場ではイベント開催が難しいことから、ZOOMを使ったオンラインでの開催に7月から切り替えました。

7月3日(金)に開催された記念すべき第10回。メインスピーカーは大阪商業大学公共学科准教授であり、特定非営利活動法人プロジェクト保津川代表理事の原田禎夫さん。

我が国の中でも先進的な京都府亀岡市のプラごみについての取り組みを、とてもわかりやすく解説いただきました。

9月9日(水)に開催された第11回目は、ハーチ株式会社代表取締役の加藤佑さん。廃棄されてきた製品や原材料などを新た

な資源として捉え、資源を循環させていく経済の仕組みであるサーキュラーエコノミーについてわかりやすくお話をいただきました。

後半にセッティングされているオンラインによる懇親会も大いに盛り上りました。次回は11月11日(水)17時30分からオンラインで開催されます。

『川でつながるSDGs交流会』についてのお問い合わせ
株式会社 大川印刷
TEL045-441-2011 FAX045-441-2014
E-mail magokoro@ohkawa-inc.co.jp

湘南太陽会グループは
人々の心とからだの健康を総合的に支援します。

湘南太陽会

毎日診療しているクリニック
鳥居泌尿器科・内科
【金沢文庫】
駅前で21時まで診療しているクリニック
ねぎし泌尿器科・内科
【根岸】

23時まで診療しているクリニック
相生23クリニック
【関内】
泌尿器科トラブルの総合カウンター
スカイビル腎・泌尿器科クリニック
【横浜】

株式会社 太陽住建
Taiyo Jyuken

0120-460-025 横浜市港北区井土ヶ谷下町6-1
リバーサイドマンション1階

「大岡ハゼ丸」のステッカー提示で
アイスウーロン茶1杯サービスいたします!

横濱
一品香
CHINESE KITCHEN

ジョイナス店・港南台店
若葉台店・保土ヶ谷店
ららぽーと店・上大岡店
センター南店・町田店
たんめんと中国家庭料理

横濱の老舗
勝利庵

小学校への環境出前授業 スタートしました!



現在、小学校9クラス、中学校4クラス、高校6クラスに実施中。小中高一貫した環境出前授業が、未来の地球環境を変えることにつなげて欲しいです。



1970年代、「港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ」で一世風靡したダウン・タウン・ヴァギ・バンドの衣装が「つなぎ」。これを現代版アレンジとして意識してみました。

「つなぎ」が
子どもたちに大好評!

新型コロナウィルスによる小学校休校があげ、9月になるとようやく環境出前授業の依頼が届き始めました。テーマはやはり海洋プラスチック汚染とマイクロプラスチック問題について。

今年度から、もっと子どもたちに自分たちのことを覚えてもらおうと、三匹のおっさん(本紙6~7ページ)で着ている派手なオレンジ色の「つなぎ」を出前授業に着ていくことにしました。すると子どもたちは、「この服どこで買ったの?」とか、「ドラゴンボールみたい!」とか、「このワッペンかっこいい!」など、毎回授業が終わると、もみくちゃにされるほど。

単なる作業服の「つなぎ」が、子どもたちにとっても授業を楽しく演じるアイテムになるとは…。

大磯海岸でアオバトを守れ! プラごみ拾いを実施!



山梨県からの参加者も多数。「アオバトを救おう!」のスローガンの下実施しました。

親子参加でおおいに盛り上がりました!

三匹のおっさん企画(本紙6~7ページ)のみならず一緒に行なう共同作業という意味合いで、大磯海岸でのプラごみ拾いを8/30、10/4にそれぞれ実施。

海水を飲みに山奥から飛来するアオバトが、マイクロプラスチックを飲みこまないようにプラごみを一掃というスローガンの下の実施。アオバトの解説や観察会あり、ドローンの飛行見学会あり、親子参加でおおいに盛り上がりました。



アオバトは雛を育てるために、海のミネラル分を求めて飛来。撮影:道下勝基

毎年恒例! 城ヶ島での海底・海岸プラごみ拾いを実施!



(ダイワ)の協力を得ながら、釣り人、観光客の方たちにもご参加いただいて実施しました。

9/26には

2日間で115.23kgのごみを回収!

36.44kg、9/27には78.79kgの合計115.23kgを回収。

ごみ処理には、公益財団法人かながわ海岸美化財団のご協力も得て、確実に処理しました。



写真上/ボランティアダイバーたちのご協力を得て海底清掃。写真下/観光客の方々も陸上で積極的にごみ拾い。



コロナに負けずに開催!



チェックなど、いまではやったことのないことまでやらざるを得なくなりました。

日ノ出町・黄金町エリア、井土ヶ谷エリアとも、真夏は熱中症対策も施しながら、参加者たちはコロナに負けじとごみを回収しました。

●日ノ出町・黄金町エリア

6月20日(土)

回収ごみ重量 65.99kg
(うちタバコの吸殻6,300本)

7月18日(土)

雨天のため中止

8月15日(土)

回収ごみ重量 22.51kg
(うちタバコの吸殻5,810本)

9月26日(土)
城ヶ島イベントのため参加できず

10月17日(土)
雨天のため中止

●井土ヶ谷エリア

6月6日(土)

コロナ蔓延防止のため中止

7月4日(土)

回収ごみ重量 4.409kg
(うちタバコの吸殻3,550本)

8月1日(土)

回収ごみ重量 4.234kg
(うちタバコの吸殻1,730本)

9月5日(土)

回収ごみ重量 5.176kg
(うちタバコの吸殻1,940本)

10月3日(土)

当NPO事務所工事のため参加できず



コロナ禍でのイベント的な活動として、ごみ拾いも活動自粛していましたが、大岡川PGT大作戦も6月より活動を再開。とはいっても活動前の体温測定や健康

写真上/日ノ出町・黄金町エリアはソーシャルディスタンス確保しながらの集合写真。写真下/井土ヶ谷エリアは、子どもたちも加わって元気一杯。



吉田興産グループ

横浜市中区長者町9丁目175番地 TEL045-251-4545

総合建設業 株式会社 キクシマ
www.kikushima.co.jp

注文住宅建築・集合住宅建築・教育施設建築・福祉施設建築・商業施設建築
耐震補強工事・リフォーム・リノベーション・鉄骨製作工事

☎ 0120-96-6663 本社: 横浜市港南区港南台 4-39-7



いせぶらパウンド
YOKOHAMA ISEZAKICHO KAWAMOTOWA
伊勢佐木町
SINCE 1897

合名会社川本屋商店

横浜市中区伊勢佐木町 6-146 ☎ 045-261-7652

第27回横浜環境活動賞 大賞受賞しました!

コロナで二度三度延期に!

新型コロナウィルス蔓延の影響で、本来なら6月に予定されていた授賞式が二度三度と延期となり、最悪の事態としては中止にもなりそうな事に。なんとかコロナの影響が収まりつつもあり、10/6(火)に横浜市新市庁舎最上階31Fのレセプションルームでの授賞式が執り行われ、横浜環境活動賞大賞を小林副市長からいただきましたことができました。

実は、当NPOは、環境保全再生のための普及啓蒙活動が評価され、2013年に横浜環境活動賞実践賞を受賞していました。しかし、今後の活動展開を考える上では、実践賞ではなく、大賞を是非とも獲得したい。それからはどういう活動が大賞候補となるのか、どういうNPOにすべきかを考えて行動し続け、大賞を狙えるNPOになるまで7年間熟成させました。そろそろ行け



風前の灯のような状況下での授賞式。思わずガッツポーズも出た当NPO豊田理事長。

るかもしれないという実感と共に昨年度応募。ジャストミートで大賞の受賞となりました。これもふだんからの皆さまのご支援の賜物です。

しかし、運命とはときに残酷。コロナの影響で授賞式は風前の灯。せっかくの受賞も授賞式も行われないまま、沈黙の受賞となりかねない状況下。なんとか無事に終えられた授賞式となりました!



横浜市新市庁舎の31階には、とても素敵なレセプションルームがありました。

理事長トヨダのThe Lord of the Everest 第8回 高山病対策のアイテムが 新型コロナ対策に役立つ?

パルスオキシメーターが役立つ?

富士山でも十分に高山病になり得るのですが、5000mや6000mを超える海外の高山では当たり前のように高山病になります。高山病とは、標高の高いところでは酸素濃度が下がり、カラダを慣らさずに急にそのような場所に身を置くことで、全身が酸欠状態となり不調となる症状。時には死に至ることも。病といっても、ウィルスや細菌によるものではなく、症状が出たら高度を下げていけば解決する物理的な症状です。

血中の酸素が少なくなる兆候を登山中に知るために



小型コンパクトなパルスオキシメーター。まさかコロナ禍で役に立つとは…。

アイテムがパルスオキシメーター。本来は検診などに用いられ、指先に挟むように取り付けて、指先の毛細血管の色から血中酸素量を測るもの。昨年のキリマンジャロ登山でも大活躍してくれました。

釣りと湘南を愛するすべての人々に

湘南 茅ヶ崎漁港
ちがまきれ

ご予約・お問い合わせは
0467-86-1157

呼吸器系統のトラブル発見できる

このパルスオキシメーター、けっして新型コロナウィルスに罹患したかがわかるアイテムではありませんが、ウィルスにより肺炎を起こしているような場合は自覚症状が出る前に、呼吸器系統のトラブルが生じていることを知ることはできます。エベレスト攻略のために2年前に購入した物がコロナ禍でも役立つことになるとは思ってもみませんでした。

ヨコハマSDGsbiz 採択されました!



加速的に凶悪化する台風を見据え、台風接近時に平板を取り付けて窓ガラスを守る造作作業が終了しました。

防災スポットに生まれ変わります!

ヨコハマSDGsbizとは、横浜市内を対象地域とする新しい暮らし方に対応した地域の課題解決と、SDGsが掲

げる17ゴールの達成につながる未来を見据えた取組(事業)について横浜市が用意した補助金。この夏、この補助金申請募集があり、当NPOも応募しました。

申請内容は、神奈川区反町にある当NPOの事務所分室をオフグリッド化(電力会社からの電力供給を断ち、太陽光発電等

で電力を自給自足すること)することで、再エネ100%による地球温暖化ガスの二酸化炭素排出量を減らす。また災害発生時の停電には、太陽光発電にて得られた電気を近隣にお裾分けすると

いたものです。

まずは被災しないために建物の窓の暴風対策工事、発電するための太陽光パネル工事、蓄電設備工事などを予定しています。この工事等でかかる経費の2分の1を最大200万円を限度に横浜市が補助してくれるというものです。

まずその第一段階として、窓の暴風対策工事を行ないました。昨年の台風15号接近時に、この反町の高台にあって北東に向いた窓は、暴風圧で窓ガラスが内側にたわみ、割れる寸前のことを行いました。窓のサッシがシャッターや雨戸のつかないタイプのものなので、工務店と相談して、平板を窓の外から取り付ける、いわゆる山小屋の風雪対策と同様の木工造作をしてもらいました。今後、発電設備や蓄電設備の施工となり、防災スポットとして生まれ変わります。

SDGs未来都市・横浜

大岡川
野鳥観察記
No.18

ハッカチョウ〈八哥鳥〉

【Crested Myna】スズメ目 ムクドリ科 26cm

写真と文 道下勝基



飛翔中は、本種の特徴である、まるで扇子を思わせるような翼の白い斑紋がよく目立ちます。

本来、中国大陸南部や、インドシナ半島などに生息する鳥。日本では江戸時代に飼い鳥として輸入され、籠抜けしたり、飼い主が放鳥したものが野生化した外来種です。

ハトより一回り小さく、雌雄同色で全身は黒い。嘴の付け根に突き出すように冠羽があり、飛翔時に目立つ白い斑紋が翼にあるのが特徴。この斑紋が飛翔時に八の字に見えることが名の由来です。

「キュルキュル」など色々な声で鳴き、他の鳥のものまねをすることもあります。

近の護岸や、電線の上にいるのを見ることができます。



大岡川護岸で見られますが、とても警戒心の強い鳥です。



プラスチック バスターズ

神奈川県の海岸435.09Kmを踏破する!
その2.福浦港から岩漁港まで

三匹の
おっさんが行く



写真/田中 篤(空撮) 道下勝基
文/豊田直之



YouTube チャンネル
海の森山の森
<https://www.youtube.com/channel/UCIV2ZEAvLghQG-rpM9cweOg>
チャンネル登録と「高く評価」よろしくお願いします!



Radio Taxi
ラジオタクシー

子育てタクシー 陣痛119番
小さいおさんとの外出も安心!
研修を受けた安心
ドライバーが担当
チャイルドシート
完備!!

おかげさまで創業65周年

アサヒタクシー 株式会社

アサヒタクシーは環境を守る企業経営に
責任を持って取り組んでいます

羽田空港
定額運行サービス
西区・中区より
※他区ホームページ
をご覧下さい
普通車 5,800円
(高速料金別途)

0120-39-9875
〒231-0851 横浜市中区山元町4-188番地
<http://www.asahitaxi-hama.co.jp>

あなたに寄り添うクルマ、
それがボルボ。



THE NEW
VOLVO XC40



ボルボ・カー横浜西口
横浜市西区楠町 12-10
首都高速 横浜西口ランプそば
TEL:045-321-0990

ボルボ・カー横浜西口

真鶴半島は、想像をはるかに超える最難関のエリアでした。大潮の最大干潮の時間帯なら磯伝いに先端の三ツ石まで行かれるという地元漁師さんの話を鵜呑みにしてスタート。途中切り立った崖が何箇所もあり、もうごみ拾いなのか、ロッククライミングなのか…。結局は迂回せざるを得ず、大きくタイムロス。簡単には

磯伝いの真鶴半島一周はできず、この日は先端の三ツ石への到達だけで精一杯。

日をあらためて、今度は三ツ石から岩漁港を目指しました。三ツ石から途中の琴ヶ浜までは断崖絶壁なため一般道を歩き、琴ヶ浜からごみ拾いを開始しました。琴ヶ浜では、まだ海水浴には季節的に早いものの、家族連れのお客さんがかなり多く、私たちが活動旗をはためかせながら通ると、多くの人たちから感謝や応援の声が…。

途中の真鶴漁港では漁



岩漁港ではタイチョーと旧友の田端氏（岩DC）の応援もいただけました。

師さんからも感謝され、それまで拾ったかなりの量のごみを漁協で処理してくださることに。

真鶴漁港から岩漁港までも漂着プラスチックごみが多く、袋が一杯に。岩漁港では、タイチョーと旧友の岩ダイビングセンターの田端氏が出迎えてくれ、拾ったごみの処理を請け負ってくださいました。

多くの方たちに支えられながら、この現代版・伊能忠敬の旅は続きます。
拾ったごみの量

ビン・缶	0.78kg
ペットボトル	3.297kg
プラごみ	3.487kg
その他	0.108kg
総重量	7.762kg



三ツ石の海岸で、ドローンタナカによる空撮開始。真鶴半島の入り組む海岸線やダイナミックな三ツ石の映像を空撮。海岸線映像のデータベースも作成中です。



真鶴・福浦漁港をスタート。大きな石が重なり合う足場の悪いエリア。岩と岩の間にはさまるプラごみを引っ張り出しながら進みます。



大潮の干潮時なので、潮が引いて海岸も広く露出。天気もよく、出足快調だったのですが、この後、幾度となく切り立った壁に悩まされました。



崖地に悩まされ、最終的には来た道を戻って迂回するなど、大幅なタイムロスと激しい体力の消耗。そんな中、なんとか真鶴半島先端の三ツ石に到達しました。



泡発スチロール、ペットボトル、食品プラ容器など、波や風で漂着したごみが、岩陰に吹き溜りのように溜まっています。これらを分別しながら回収していきます。



ダイバーにとっては聖地の琴ヶ浜。日本のスクーバダイビング発祥の地なのです。ダイビングセンターの脇には潜水博物館が建てられていました。

日をあらためて、三ツ石からスタートし、琴ヶ浜の海岸でごみ拾い中。三ツ石から琴ヶ浜まではさらに厳しい絶壁続きで、海岸伝いに歩くことは不可能でした。



琴ヶ浜で出会った親子は、ドローンの行方に釘付け。遠くの上空に小さな黒い点としてしか見えないドローンを見つけては、みんなで大騒ぎでした。



真鶴に貴船神社がありました。ここには大国主命が祀られ、海上安全が御神徳となつており、この旅の安全をみんなで祈願していました。



GOAL!

岩ダイビングセンターの田端哲明氏の大いなる協力が得られ、ごみの処理も含めて、次回のごみ拾いでは強力な助っ人になっていた話に。



プラスチックと戦う戦士たち



タイチョー・トヨダ

言わずと知れた当NPOの理事長。若い頃は磯釣りで地磯を30kgの荷物扱いで鍛えた足腰は61歳でもいまだ健在。

ドローン・タナカ

IT関係の会社員。当NPO理事。59歳。休日はカワセミの撮影に費やす。熊本県天草生まれ。ドローンでの空撮担当。



PLASTIC-GOMI
BASTARS

ミッキー・ミシタ
当NPO理事。62歳。自然観察指導員の資格を持つ。野鳥に関する造詣は深く、本紙でも野鳥や生き物のコーナーを担当。



真鶴漁港から岩漁港までの間も、泡発スチロールの箱やペットボトルなどが数多く漂着していました。真鶴は想像以上のプラスチックごみの量でした。

私たちは地球に暮らす人々に『安全』と『安心』を環境面から提供しつづけます

私たちはこの使命を忘れることなく

地球環境を見守ってきました。

すでに人々は、限りある地球と共生することの大切さをしっかりと認識しています。

いつの日か「環境破壊」や「地球温暖化」が

過去の言葉となることを願って。

これからも私たちは真摯に環境と向き合ってまいります。



www.o-smi.co.jp

都市開発の基礎を支える 三好商会グループ

[商社](株)三好商会 横浜市西区北幸 2-8-4 045-328-3440
[運送]旭企業(株) 横浜市西区北幸 2-8-4 045-328-3520
[環境]三好環境(株) 東京都港区新橋 2-10-5 03-6257-1047

新車販売 車検 板金
加賀美自動車
南区永田南1-4-10
045-741-7321
info@kagami-car.com

天麩羅・肴
登良屋
横浜市中区吉田町2-3
045-251-2271

私たちとは地球のドクター
OSUMI 50th Anniversary
株式会社 オオスミ

道下勝基のNature Essay Vol.2

ヤマセミ。カワセミの仲間で、大きさは鳩くらい。白黒の鹿の子模様をした渓流に棲む鳥。そんなヤマセミの災難の話です。

何年か前、ヒナの巣立ちを撮影する機会があり、友人と山中の渓流に通っていた時のこと。飛び交うヒナの撮影中にショッキングな場面に遭遇してしまいました。

ヒナが水浴びをしたあと、異常に水面を跳ね回り、飛び跳ねては流れ、岩に乗り上げたりしながらぐつたりと下流へ流されて行くヒナ。こんな光景を見るのはもちろん初めて。ファインダー越しに見ているしか術はありませんでした。

何が起きたのかわからず、撮影した写真を拡大して確認すると、そのヒナに釣りの仕掛けが引っ掛かっていることが判明。

ヤマセミの生息する場所は、渓流釣り場所でもあり、切れた仕掛けが川を流れ、引っ掛けてしまったのでしょうか。

針を外せば大丈夫か?、人間が触れたヒナに親が餌



釣り針をはずそうと、苦しそうな表情で暴れるヤマセミのヒナ。

を運ぶのか?など気にはなりましたが、とにかく流れから引き上げようということに。友人が下流へ探しに行き、流れの緩い場所にいたヒナを釣り人の網を借りて引き揚げることに成功。

数力所に引っ掛けっていた針を外し、岩に乗せたところ、しばらくして飛び去りました。その日の午後、私たちは前に全てのヒナが捕り、そのヒナの無事を確認することができ、ほっと胸を撫で下ろしました。

綺麗な渓流、川岸にも私たちが無造作に残すごみがあり、野鳥や動物がこれらの犠牲になることも事実。それから護るのも私たちの責任と強く感じた日でした。

The Story of Cover (表紙の写真)

まさに大岡川脇に建った地上32階、地下2階の横浜市の新市庁舎。SUPを漕ぎ進めて、大岡川の川面から青空にそびえ立つ新しい「横浜の摩天楼」を見上げてみる。洗練されたそのフォルムは美しく、すでに横浜の風景にデザイン的にもしっかりと溶け込

んでいる。

これから先、コロナを超えるような難題が次々に出現してくるであろうこの時代に、行政として我が国最多の市民を抱えながら荒波を蹴立て進むノアの方舟となり得るのか?進むべき針路はしっかりと見えているのだろうか?



横浜の新しいランドマーク・横浜市新市庁舎。内部もまるで一流ホテルのよう。

撮影地:大岡川弁天橋付近 SUP上から8月21日午後4時頃撮影

撮影データ: EOS5DMarkIII、EF8-15mm F4L FISHEYE USM、1/800秒、f9、WB:オート、ISO:640 撮影:豊田直之

**患者様お一人お一人に合わせた
ストレスのない診療を心がけています。**

産婦人科
不妊専門

完全予約制

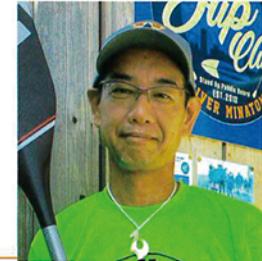
馬車道レディスクリニック

神奈川県横浜市中区相生町4-65-3 馬車道メディカルスクエア5F
TEL 045-228-1680 FAX 045-228-1681 <http://www.bashamichi-lc.com/>
JR・市営地下鉄線 内南駅より徒歩2~5分 みなとみらい線 馬車道駅より徒歩2分

Close-up Supporter

有限会社キャンプ代表・
横浜SUP俱楽部オフィシャルカメラマン 松田純一さん

地元大岡川でSUPを漕ぐこと8年目。何よりの楽しみは四季折々様々な変化を水面から観察すること。年々浄化されていく川の水質を体感しながら浮遊するごみ問題、生態系、個性ある橋のことなど、たくさんのこと学びました。泳げる川を目指して大好きなこの環境をこれからも大事にしていきたいと思います。



この新聞制作に
ご支援いただいている方々
(順不同、敬称略)

市) 松下廣(中区) 大村貴志(保土ヶ谷区) 汐崎郁代(神奈川区) 馬場琢三(神奈川区) 小島勇祐(中区)
村山郁男(磯子区) 高島進一(鎌倉市) 岸和男(西区) 小林英清(旭区) 沖浦公隆(西区) 西木賀一(中区) 法橋頃高(港南区) 林秀安(港南区) 岩澤昌之(神奈川区) 馬淵圭雄(南区) 加藤卓郎(西区) 北村美知子(中区) 小川名剛彦(西区) 野村豊(中区) 鈴木紀子(神奈川区) 藤間和美(茅ヶ崎市) 松田順一(中区) 松本淳(戸塚区) 松尾順子(中区) 横内峯雄(オーストラリア) 森本義紀(東京都) 原亜希子(戸塚区) 渡部聰(中区) 永井等(西区) 岩室晶子(都筑区) 内藤功(港南区) 高野聰子(港北区) 石田昌之(港南区) 山口行治(東京都) 梶晃三(中区) 藤岡輝好(神奈川区) 串間洋(港南区) 斎藤直子(南区) 田代哲也(中区) 杉田まゆ(南区) 田川恵子(南区) 六反隆徳(東京都) 北村保行(旭区) 山鹿素雄(神奈川区) 藤間敏之(磯子区) 永倉六郎(港南区) 外川一郎(金沢区) 多田直之(川崎市) 吉田尋行(泉区) 田中理司(金沢区) 昌山忠昭(川口市) 遠間ひで子(日野市) 中島ちなみ(中区) 柳澤智敬(西区) 岸和男(西区) 西山久(鶴見区) 石橋康弘(鎌倉市) 西井篤(保土ヶ谷区) 是石裕介(青葉区) 古田孝(大和市) 鈴木佐和子(南区) 長井千丈(ハワイ) 平手貴之(南区) 出口剛(旭区) 長谷川由美(茅ヶ崎市) 水島綾子(南区) 建部昌臣(鎌倉市) 松村俊幸(鶴見区) 熊田昌秀(川崎市) 石井宏(フランス) 吉岡由紀子(成田市) 久村眞弘(東京都) 佐藤桂(藤沢市) 横道浩一(東京都) 田辺恵子(中区) 長澤征次(鶴見区) 森野秀樹(南区) 高田浩司(東京都) 三橋憲行(東京

都) 石川義明(戸塚区) 鶴田千恵(熊本県) 宮代拓充(南区) 黒川松男(泉区) 生利悦造(大阪府) 井筒昭(東京都) 真壁崇(川崎市) 佐藤敏子(港北区) 小坂研治(港北区) 小坂亨子(港北区) 柿澤寛(中区) 早川弘子(戸塚区) 市田宏志(千葉県) 鶴若富夫(中区) 原田千恵(藤沢市) 豊田和子(港北区) 内山栄一(愛甲郡) 加藤哲(港南区) 美野恵津子(東京都) 新村浩子(中区) 豊田直之(港北区) 大平愛子(埼玉県) 井筒和子(東京都) 井筒廣之(兵庫県) 道下勝基(神奈川区) 伏見靖(港北区) 橋本良三(金沢区) 磯貝弘高(逗子市) 小玉英子(秋田県) 田中篤(南区) 岩崎朝男(港北区) 聖光学学院中学校・高等学校、ウミシマハンターズ、珠や潜水、有限会社登良屋、株式会社加賀美自動車、秋山眼鏡医院、株式会社横濱屋、株式会社勝烈庵、有限会社共栄商事不動産、株式会社ここくらす、吉田興産株式会社、医療法人社団湘南太陽会、アサヒタクシー株式会社、株式会社ワイスカーサービス、医療法人秀見会、馬車道レディスクリニック、株式会社大川印刷、株式会社一品香、三好商店グループ、株式会社太陽住建、株式会社オオスミ、株式会社キクシマ、合名会社川本屋商店、ちがさき丸、有限会社ティエムオフィス、公益財団法人イオン環境財団、一般社団法人コンサベーション・アライアンス・ジャパン、公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団、公益財団法人アイネット地域振興財団、神奈川県、よこはま夢ファンド、桂川・相模川流域協議会、横浜ロータリークラブ、ヨコハマSDGsデザインセンター

Information

事務局からのお知らせ

大岡川PGT大作戦は、毎月第一土曜日に井土ヶ谷エリア、第三土曜日に日ノ出町・黄金町エリアでコロナ対策を施しながら実施しています。詳しくはお問い合わせください。よろしくお願いいたします。



新聞サポーター & スポンサー募集

『Oh!Okagawa News(年4回、各回4,000部発行A3判オールカラー8ページ)』では、新聞サポーター(500円×4号=2,000円の寄付)を募集しています。サポーターの皆様には、氏名を掲載させていただき、『Oh!Okagawa News』を1年間毎回1部郵送いたします。また、広告スポンサーも募集集中です。詳細については『NPO法人 海の森・山の森事務局』toyo-da@nifty.comまでお問い合わせください。

『よこはま夢ファンド』NPOの活動を応援して、税金対策しませんか?

横浜市が運営する、寄付金から2,000円の手数料を除く全額が所得税控除となる『ふるさと納税』と同じ制度。寄附される際に「希望する団体」に当NPOの名を記載いただくと、当NPOは助成申請し、市の厳しい審査を受け、承認されるとその金額分の助成を受けられます。寄附された方は所得税控除、企業の場合は損金計上、そんなメリットのある応援をぜひお考えください。お問い合わせ先:当NPO、または横浜市市民局協働推進課(045-671-4734)検索「よこはま夢ファンド」

**IT'S ALL
ABOUT
GREEN
PRINTING**

— 環境印刷で創ろうぜ —

環境印刷を通じて「つくる責任 つかう責任」を果たしていきます。

大川印刷
OHKAWA PRINTING, SINCE 1881

<http://www.ohkawa-inc.co.jp>

FSC®森林認証紙、ノンVOCインキ(石油系溶剤0%)など印刷資材と
製造工程が環境に配慮されたグリーンプリント認定工場にて、
印刷事業において発生するCO₂全てをカーボンオフセット(相殺)した
[CO₂ゼロ印刷]で印刷しています。



発行・編集責任者/豊田直之
AD/新村浩子
撮影/豊田直之、道下勝基、田中篤
制作/有限会社ティエムオフィス
印刷/株式会社大川印刷